

## 西宇和支部

### 1 はじめに

西宇和支部は、今年度から二名津小学校の閉校により、小学校8校・中学校3校、合計11校となった。学校は、細長い佐田岬半島に離れて点在しているため、情報機器の利用が不可欠である。その分、会員の情報委員会にかける期待も大きい。情報機器を活用することにより、所在地による格差をなくし、教育環境を整え、児童生徒の教育を推進できるよう、積極的な委員会活動を通し、互いの研究推進を図っている。

### 2 教職員研修会

#### (1) 第1回情報教育委員会

期日 4月11日  
会場 伊方町立伊方中学校  
参加者 情報教育主任・顧問12名  
内容 計画立案・役員審議・情報交換

#### (2) 第2回情報教育委員会

期日 8月23日  
会場 伊方町立伊方中学校  
参加者 12名  
内容 グループウェアの活用・CMSの運営について・情報交換

#### (3) 先進地視察

期日 11月1日  
会場 西条市立神戸小学校・西条市立玉津小学校  
参加者 情報教育主任・顧問11名  
内容 校務支援システムの活用・学校におけるICT教育の推進について

#### (4) 第3回情報教育委員会

期日 12月10日  
会場 伊方町立三机小学校  
参加者 情報教育主任10名  
内容 来年度以降の情報機器更新・ソフトウェア導入について・情報交換

### 3 研修会の内容・様子

本年度は、昨年度の学校Webページやメロディーネットの活用についての研修を継続実施した。講師を招いて、技術を習得したり、各校のWebページ作成の実態について情報交換を行ったりした。先進地視察では、来年度からの導入を検討しているグループウェアについて、現地での声を直接聞くことができ、大変参考となった。

### 4 今後の課題

各校に導入されている電子黒板の使用頻度は、小学校高学年では、外国語学習で電子黒板をよく利用しているものの、低学年では使用が少ないことが明らかとなった。電子黒板に限らず、情報機器が、全ての先生方に使っていただけるように研修を進めていきたい。